

令和7年度 第3回石巻市DX推進本部会議要旨

日時：令和7年11月4日（火）

午前10時10分～午前10時30分

会場：庁議室

【審議事項】

1 「庁議のデジタル化」における環境整備について

令和7年2月に策定した「石巻市DX推進計画」の個別取組事項である「庁議のデジタル化」については、オンライン参加環境の整備と会議資料のペーパーレス化を段階的に進めることとしており、今年度は、オンライン参加環境に係る機器の整備を予定どおり進め、ほぼ完了した。しかしながら、オンライン参加環境を整備する過程で、紙資料とデジタル資料が混在する運用を開始した場合、想定以上の課題が生じ、段階的な進行では著しく非効率であることが明らかとなった。一方で、ペーパーレス化を一体的に進めることで、円滑な会議進行の実現や、会議運営に携わる職員の事務負担の大幅な軽減が期待されることから、令和8年度予算において、会議参加者向けの端末及びデータ共有を横断的に可能とする環境を整備し、課題の早期解決と事務効率の最適化を図ることとするもの。

(1) 主な内容

- ・オンライン参加に関する課題については、大型ディスプレイ、総合支所向け職員貸出用端末、通信回線の整備によりおおむね解決の見込み。
- ・会議資料が紙媒体であるため、準備資料の丁合や会議開催直前の差替え、追加等を繰り返し行う場合の事務負担については、紙媒体による配布を廃止し、PDFファイル等を活用したペーパーレス化を行うために必要な端末及びデータ共有ができる必要最低限のクラウド環境等を整備する。
- ・「庁議のデジタル化」については、統合環境の導入を前提とするDX推進計画の他の取組事項と連動して課題解決を図ることとし、DX推進計画行動スケジュールを作成している。統合環境の導入は完了までに数年程度を要することや、導入後も今回導入しようとする端末を有効活用できること、参加者間のスケジュール調整等の高度な機能は統合環境の導入によって実現することなどから、DX推進計画行動スケジュールへの影響はない。

【報告事項】

1 地方公共団体情報システムの標準化の進捗状況について

地方公共団体情報システム標準化基本方針において目標とされている令和7年度末までの標準化システムへの移行について、移行対象となる全てのシステムが安全かつ円滑に移行完了できるように、各システムの令和7年度における進捗状況と移行完了までのスケジュールを共有し、着実な取組を推進するもの。

(1) 主な内容

移行対象システムについて、令和7年9月末時点における本市の進捗率は80.0%となっており、移行完了に向けおおむね順調に推移している。移行対象システムのうち、9月29日から運用を開始した4システム（住民基本台帳、印鑑登録事務、就学、国民年金）は、大きなトラブルもなく、おおむね順調な運用を確認している。住民基本台帳システム標準化移行に伴い一時停止していたコンビニ交付システムも問題なく再開し、運用されていることを確認している。

残る18システムのうち15システムについても、令和7年度末までに完了する見通しとなっている。その他の3システム（児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援）は、特定移行支援システム該当として調査票を提出し、令和9年2月の運用開始を予定している。

なお、特定移行支援システムとは別の経過措置については、戸籍の附票、生活保護、障害者福祉に加え、介護保険、後期高齢者医療が該当見込みとなっている。

(2) 今後の予定

引き続き進捗管理及び必要な支援を行う。

[その他] なし

以上